



若鳩だより

愛と創造

令和6年3月1日 第5号 発行:東京都立東村山高等学校 東京都東村山市恩多町4-26-1

祝・卒業 ～成長の鍵は、「やるか、やらないか」～

東京都立東村山高等学校長 富川麗子

第54期の皆さん、卒業おめでとうございます。

今、皆さんは、3年間の高校生活が無事に終了したという安堵感と新たな人生への希望で胸がいっぱいのことでしょう。

ふり返れば、皆さんの高校生活の前半はコロナの影響を余儀なく受けながらの活動でした。昨年5月8日に、新型コロナウイルス感染症が「2類相当」から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行し、約3年にわたった法に基づく様々な制限が緩和されましたが、「終息」には程遠く、今日に至っています。



しかし、制限を加えながらではありましたが、体育祭や文化祭の行事等、皆さんが最上級生として、全校生徒をリードしながら取り組むことが出来たことを嬉しく思います。

さて、WBCで日本代表「侍ジャパン」を優勝に導いた栗山英樹監督は、人生でどのような進路を選択するかなど重要な判断を迫られる際の心構えとして『『できる、できない』ではなく、『やるか、やらないか』で判断する』と言っています。

『やるか、やらないか』。この言葉を具体的な例で考えてみましょう。

皆さんは3年間、エンカレッジスクールで、努力を重ねてきました。例えば、数学の授業で問題に取り組む際、常に『やるか、やらないか』という選択を迫られました。その時、挑戦することを選んだ人は、根気強く取り組むことで、自らの成長を実感したことでしょ。

また、部活動においても同様の選択がありました。例えば、バドミントン部の試合で相手にリードされた時、『やるか、やらないか』という選択を迫られました。その時、皆さんは諦めずにチーム一丸となって立ち向かいました。結果として、関東大会出場という栄冠を獲得し、困難を乗り越える喜びを味わいました。

さらに、進路選択の時にも『やるか、やらないか』という選択がありました。将来の夢や目標に向かって進むために、皆さんは自分自身に問いかけました。『やるか、やらないか』、皆さんは自らの意志で進むべき道を選びました。その選択が、将来の成功への第一歩となるでしょう。

今後も進むべき道を選び、自らの力で目標を達成するために、挑戦し続けてください。困難に立ち向かい、自分自身を成長させることで、素晴らしい未来を築くことができるでしょう。

以上、別れの季節でもあり、やがて新たな出会いの季節を迎える、令和5年度3学期の挨拶とします。

3学年 令和5年度の思い出



4月 新入生歓迎会



6月 体育祭



9月 若鳩祭



10月 防災教室



11月 ライフサイクルゲーム



12月 球技大会

第54回 卒業式

令和6年3月2日(土)、東京都立東村山高等学校第54回卒業式を挙げる運びとなりました。今年度の卒業生は174名。ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様方におかれましても、無事高等学校の卒業を迎えられ、喜びも一入のことと思います。これまでの本校へのご理解とご協力、ご支援に改めまして御礼申し上げますとともに、卒業生皆様方の今後のますますのご活躍を祈念申し上げます。

皆勤賞 15名

精勤賞 17名



令和5年度 進路先合格（内定）情報

2月20日現在

【主な大学（短大）】

東洋大学 東京経済大学 城西大学 拓殖大学 亜細亜大学 明星大学
東京家政大学 白梅学園大学 武蔵野大学 東京国際大学 桐蔭横浜大学
帝京大学 国士舘大学 国学院大学 駿河台大学 秋草学園短期大学 など

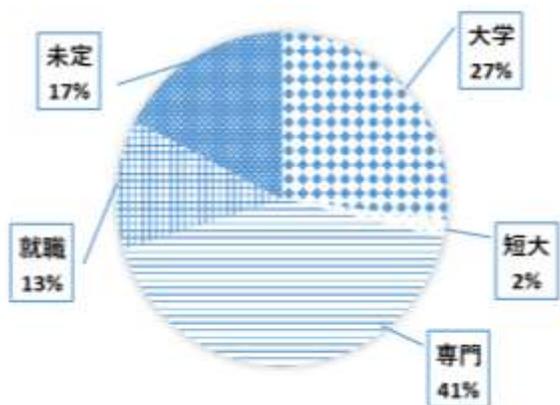
【主な専門学校】

多摩リハビリテーション専門学校 日本電子専門学校 東京工学院専門学校
日本動物専門学校 東京保育専門学校 日本工学院専門学校 など

【主な就職先】

全農東京都本部 株式会社エコス 株式会社サカイ引越センター東大和支社
株式会社日産カーレンタルソリューション 日本郵便東京支社 など

進路別グラフ



みなさんのご活躍
をお祈りします♥



運動部活動海外派遣研修 in パリ

1月15日（月）～19日（金）の期間、本校バドミントン部4名が運動部活動海外派遣研修（フランス・パリ）に参加してきました。「スポーツと食」等をテーマに仮説を立て、現地の中学生や高校生、オリンピック選手と交流しインタビューを行うことでその仮説を検証しました。また INSEP という国立スポーツ体育研究所（日本でいうナショナルトレーニングセンター）を訪問し、オリンピック選手のトレーニングの様子等を見学しました。

事前研修では日本体育大学や早稲田大学の先生方から、トレーニングにおけるメンタルの重要性やフランスと日本におけるスポーツの違いを学びました。2月11日には、スポーツサイエンスプロモーションクラブの指定を受けている都立高校のキャプテンが集う会議にて、仮説の検証結果を発表しました。

参加生徒 2学年 小松美斗さん 鈴木葵さん
1学年 深澤光星さん 増田空翔さん



美術部 第39回 創源展 1月31日(水)～2月4日(日)



東村山中央公民館の1階展示ギャラリーにて、9学区の美術部の合同作品展が行われました。今年度は、清瀬高校、小平西高校、小平南高校、保谷高校、東村山高校の五校が参加しました。東村山高校からは、5人の部員が5つの作品を出品し、最終日には、NPO法人芸術鑑賞機構ALDAの方をファシリテーターに迎え、対話型の鑑賞活動を行い他校の生徒と交流活動しました。鑑賞していただいた近隣の方にも、ほめていただくことが出来ました。